
日 時：令和5年11月10日（金）10時00分～11時30分

場 所：湯梨浜町役場 講堂

出席者：西山委員長、松原副委員長、美船委員、水野委員、川口委員、今田委員、須江委員、舟木委員、小泉委員、石川委員

事務局：西田課長、足立課長補佐、山根係長、松尾副主幹、田中副主幹兼主任介護支援専門員、安藤社会福祉士

計 16 名

1 開 会

2 あいさつ 事務局

委 員：順次自己紹介

事務局：順次自己紹介

3 協議事項

(1) 委員長・副委員長の選出について

委員長に西山委員、副委員長に松原委員を選出。

(2) 第9期計画の骨子（案）及び基本目標（案）等について（資料-1）

○委員長 協議事項の（2）について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 【資料-1に基づき説明】

○委員長 皆さんの方で何か質問とか意見等がございましたら、よろしいでしょうか。

では、続きまして3番の説明に入っていきたいと思います。

(3) 第9期計画期間における介護サービス見込量と保険料（試算）について（資料-2）

○事務局 【資料-2に基づき説明】

○委員長 何か質問等ございますか。

○委員 1ページの基金の取り崩しで残高が9,000万ある中で7,000万も取り崩すのはちょっと大きすぎるということを言いたいです。その後の基金がなくなりますので大変なことになるので、7,000万取り崩さなければならない理由を聞きたい。

それから前回の8期の時に9期は1,000円ぐらい上がると聞いていましたが今回は540円の増ということで。資料を見ますと、令和12年には1,500円ぐらい上がるようになっているので、はたして今回540円増が妥当なのか皆さんと議論したいと思います。私はもうちょっと上げるべきだと思います。

それから、さきほど10段階の徴収を増やしたいということですがけれども、私も賛成ですがけれども、他の市町村の事例も調べていただいて何が妥当なのかということの根拠にしたいのと、所得の多い500万以上の方からもう少し取るべきだと私も思いますので、10段階の段階を増やすということはありがたいと思います。以上です。

○事務局 ありがとうございます。基金の取り崩し7,000万としたことについてなんですが、まず2-1ページを見ていただいて、もしも基金を取り崩さない場合というのが第9期弾力化した場合のところで7,098円となります。今、第7期、第8期、第9期と来ていますが第7期の基準が6,000円でした。第8期が6,200円、今回6,740円ということで示させていただいております。基金を取り崩さなければ7,000円台となっていっきに基準の方で800円負担が増えるということになります。それでは3年後どうなるか、この基金取り崩して残り2,000万でやっていけるかということもあります。例えばこの基金を残したまま3年間過ごしたらおそらく7,000円のままで3年後は据え置く形になるか、ひょっとしたら引き下げになるかと思いますが、今回いっきに1,000円近く増額するよりは一回基金を取り崩した方が、例えば3年後、おそらく3年後も上がると思います、ただそこまで基金を積み立てていかなければいけない。今2,000万残したんですけれども、推計は出していないんですが、令和4年度5年度の繰越額とかを見ますとおそらく3年間で今と同程度の額は基金が積み立てられるのではないかと考えております。となりますと3年後も6,500円から7,000円ぐらいに上がる。ただこの度いっきに上げるか段階を踏んで少しずつ上げるかということですが、事務局の提案としては物価高騰なり燃油価格の高騰、65歳以上の方年金は上がらないのに負担が増えるというのは極力抑えていきたいということがありますので、取り崩し額を7,000万として基準額を500円程度上げるという形をとらせていただきました。

○委員長 今の回答のなかで、基金残高が3年後ぐらいにはある程度は、今の話だったら戻るということはだいたい想像ができていますか。

○事務局 現在、このコロナ禍で要介護認定者の方がいっきに増えております。さきほどのあいさつの中で令和元年度と今と比べますと1.14倍増えて年間で1億5,000万近く増えてしまっています。ただ令和3年度と4年度を比較した場合に要介護認定者数が若干減っております。数字を申し上げますと、令和元年度は要介護認定者数が897名でした。令和2年度いっきにここで給付費が上がっております。令和2年度要介護認定者数964名、令和元年900名いかなかったのがいっきに上がりました、このコロナ禍で。令和3年度が966名、コロナ禍が緩和されはじめて令和4年度は940名、若干減っております。おそらくコロナのようなことが起こらない限りは、今後も同じような要介護認定者数で推移していくのではないかとということで、令和4年度に約3,000万近く繰り越しておりますので、ただ不測の事態もあるので2,000万ぐらいは積み立てていけるのではないかとこの計算のもとに3年後もおそらく9,000万ぐらいは基金が残るのではないかと推計でございます。

○委員長 ありがとうございます。続けてください。

○事務局 10段階以上に増やすのはいいと思うとおっしゃっていただいたんですけれども、他町の状況を調べておりますので説明していきたいと思っております。まず、三朝町さんですが、8期の保険料は9段階のままにしておられます。北栄町さんが12段階まで設定されておまして、一番高い12段階の保険料率は2.4です。9段階で1.8、10段階が2.11段階が2.2、

一番高いので2.4というような率を設定しておられます。うちの一番高い率が1.8ですので所得が高い人はかなり率を上げておられる感じです。琴浦町さんも12段階で、一番高い段階の率が2.3です。9段階が1.7でうちと同じです。10段階がうちの1.8が1.9に設定されています。11段階が2.1、一番高い12段階で2.3という設定しておられます。以上です。

○委員 今の質問の追加でね、12段階設定されていて、もうちょっと所得の高い人は率が高いということだね、そうすると平均保険料が減るということだな、それで所得の高い人はたくさんとるということは平均保険料が減るのではないか。基準額が減る…どのくらい減るのか楽しみだ。

もう一つ、説明されたけど、取り崩しが7,000万で残が2,000万だけどまた3年間で増えるという、なんで増えるか仕組みがわからない。なんで増えるか素人でもわかるように、なんで増えるのか。

○事務局 増える試算というのは、まずは要介護認定者がどんなサービスを使うかにもよります。例えば入所されるか、デイサービスに行く、リハをするとか、使うサービスによって一人ひとり金額が変わってきます。ただこれが、サービスを使われる方が例えば960名だったら、960名介護を受けておられる方が多ければ多いほどサービスは使われますのでおのずと金額は増えてきます。ただ、コロナ禍でどんどん増えているんですが、これが要介護認定者数が1,000人になって、1,100人になって1,200人になってしまえば基金は積み立てることはできません。おそらく介護保険崩壊してしまう。この基準額を8,000円ぐらいにしないといけない状態になると思うんですが、この一年間で要介護認定者数が減りました。960名が940名ぐらいになっておりますので、20名の方はサービスを使われない、ということになります。おそらくコロナは終わりましたので今後は今の要介護認定の方が元気になることはまず考えられないので、その方はそのままおられてずっと人数が継続していくと見込んでおりますので、そうするとおのずと基金は積み立てられるという試算でございます。

○委員 そうするとこの3年間のコロナが影響して取越しが増えちゃったということですね、コロナが落ち着いたらそんなに要介護費用は増えない、認定者も増えないという考えですね。

○事務局 今要介護の方はお亡くなりになるまで、おそらく介護のままなんですけど、新規に介護認定になられる方をいかに減らしていくかということでございます。新規に介護認定になられる方というのが、令和元年で新規に介護になられる方がだいたい200名、令和2年が238名までいっきに上がりました。この時に要介護認定の方も増えて960名台までいったということでございます。令和4年、昨年からの1年は229名で、新規に介護になられる方が減っております。この辺で要介護者が減ったということがみられると思います。一番は新規に介護になられる方をなくす。いかに元気でいていただくかという介護予防に力を入れて介護状態をなくして、給付費も抑えていくということをして今後頑張っていかなければならないと思っております。

○委員 以前も聞いたんですけども、介護認定者は減ったんだけど介護度は増えていると聞いたんですよ。だから若干は費用的には増えていますよね。今後、問題は資料1-1参考資料を見

ると、2025年と2040年で団塊の世代が75歳以上になってくると分母が増えるので、介護費は増えると思うんですけど、そうすると保険料もおのずと増えると思うんですけど、そっちの心配はないですか。

○事務局 2025年問題、団塊の世代の方が後期高齢になられる、そして高齢者のピークは全国は2040年～2042年に高齢者のピークを迎えます。そこからは減っていくんですが、湯梨浜町の場合は令和12年ぐらいだったと思います、どんどん減っていくのは。これは田舎と都市部の違いです。鳥取県内でもすでに過疎の所ではピークを達して若者がいなくなってしまうところ、それから東京、大阪、埼玉などは今は若いものが多いがこれから高齢化のピークを迎えてくる。その辺の開きが多分何十年も違ってきます。

○委員 2030年ぐらいがピークですか、だいたい。

○事務局 そうですね、これからまた人口推計とか新しいのが出てくるんですが、そのときには今のこの3年間、5年後とかの数字もお示しできると思いますのでその辺でまた今後の第10期計画、11期計画に向かってはその時に考えていかなければいけないと思っておりますので。

○委員 もう一つ、今の最初の資料2-1ページに9期の金額が出ていますが、その隣に令和12年の金額が出ていますね。令和12年は11期ということ、11期に8,200円に上がるということはあと3期で1,100円上がるんですから、3年間で400円ずつ上がるということですか。

○事務局 計算上はそうです。でもまたデータの更新とか、人口の更新が12月にありますし、基金の方も投入していない金額になっておりますので、とりあえず9期計画の時の保険料の計算のときに将来のものも出てくるので、こういう金額が出てきてしまっているということでご理解いただきたいと思います。

○委員 もうちょっと下がる可能性があるということ。

○事務局 ありますね。

○委員 全国では2040年がピークだけど湯梨浜町は2030年ぐらいがピークだとすると、その頃にはどうなるかということはある程度見通しながら今年度決めるべきではないかと思うんです。その辺も試算していただけたらありがたいと思うんです。

○事務局 人口の新しいのが出たらいろんなパターンで推計したいと思っておりますので。

○委員 わかりました。

○委員長 そのほか。2番3番の協議事項は結構メインのところになりますので時間を取らせてもらってよかったと思います。

(4) 日常生活アンケート調査集計結果について(資料-3)

○事務局 **【資料-3に基づき説明】**

○委員長 ありがとうございます。それでは何か御質問はございますか。

○委員 アンケートご苦労様でした。いろいろ面白い結果出ていると思うんですけど、ちょっと

思ったのが、各地区別にアンケートを取っておられますよね。これは何か意図があつてのことですか。湯梨浜町全体としての統計をとってみても結果を見ると地区別の特徴というのがそんなに大きくはないように思います。多少はあるんでしょうけど。それを地区三つに分けて統計をとられたというのは、何か行政上のやり方とか、町の方に結果を活かしていきたいというような、何か意図があつての、どうして全体でなくて三つに分けられたのかなと思ってお聞きしております。

○事務局 各地域で集計して、各地域に何か特徴が出るんじゃないかと思って、三地域で比較ができればと思ってやっているんですけど、結果があまりどの地域も変わりがない、突出しているとか、特に低いなということがなかったです。サンプルが少ないということもあるのかもしれませんが、何か各地域の特徴をつかんで高齢者施策につなげていければなという目的で三地域でとっておりますが、あまり変化がない結果となってしまって、申し訳ないです。

○委員 最初に言った、地区の名前を皆さんにはっきり書いてもらうようにしてもらった方がいいのかもしれないです。

○事務局 はい。次回の課題としていきます。ありがとうございます。

○委員長 そのほかありますか。なければ5番今後のスケジュールについてよろしくお願ひします。

(5) 今後のスケジュールについて (資料-5)

○事務局 【資料-5に基づき説明】

○委員長 ありがとうございます。この件では特になければ…。はい、どうぞ

○委員 日程の件なんですけども、この会議が午前中にあるんですが、今日の出席者の方を見ますと歯科の先生とか出席されていない。やはり通常平日の午前中というのは診察があつたりとか、なかなか出にくいというのがあるので、もしできたらそのあたり曜日とか、医院が休みのときとか、あと午後からの日程でもし開催していただけたらありがたいかなと思ひまして。

○事務局 時間は本当に申し訳ないですが、今回は会場の都合で午前中になってしまいました。

○委員長 私も色々役受けていた時に今言われたことが一緒に、現役の時にはものすごい忙しいですし、時間的に例えば午後からでも1時から始まって内容によっては1時間とか2時間かからないような会が結構あるわけですよ。そういう時に対しては申し訳ないけれども1時からじゃなくて3時からにしてもらえないだろうか、開催時間を配慮してもらったという経緯もあるし、いろんな団体で。そういうことも踏まえてそのボリュームによって、結構かかるだったら1時からでも構わんけれども、昼からも1時からと3時からだと全然違うからね。今日もスケジュールみとったら、1時間半ぐらいのボリュームでということだったものですから、ちょうど1時間半ぐらいで今終わりそうなんですけど、そういう感じでちょっと配慮してもらったらみんなが出やすくなる環境ができるかなと思ひますので、また検討してもらってください。

いいですか、そういうことで検討してもらおうということで。

そのほか何かありますか。

なければ最後の6番ということで、その他というのがありますが、何か全体通して何かありますでしょうか。

ないようですので、事務局の方で何かありますか。

○事務局 ありません

○委員長 予定通り11時半ごろに終わったということで、皆様のご協力どうもありがとうございました。本日はどうもお疲れさまでした。

5 閉 会